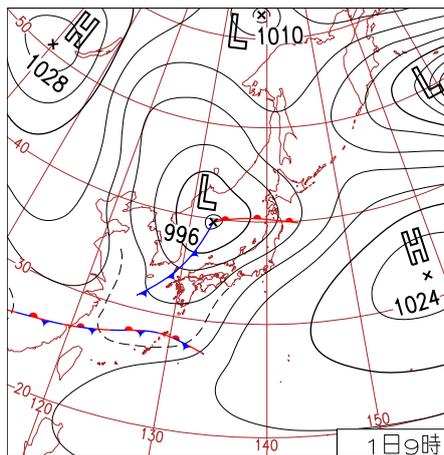


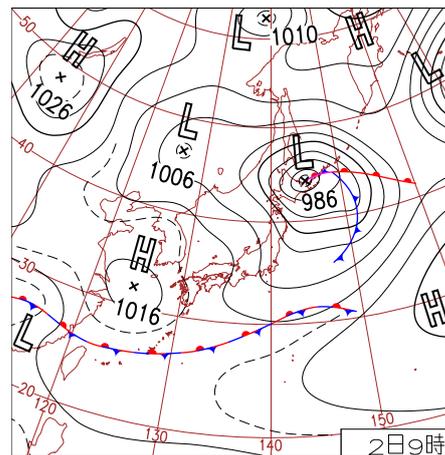
2011年 5月

- ・ 7日、台風第1号が発生。11日には沖縄に接近。
- ・ 19日、全国的に晴天となり各地で気温上昇。東北で今年初の真夏日。
- ・ 27日～30日、梅雨前線と台風第2号および台風から変わった低気圧の影響で、広範囲で大雨。



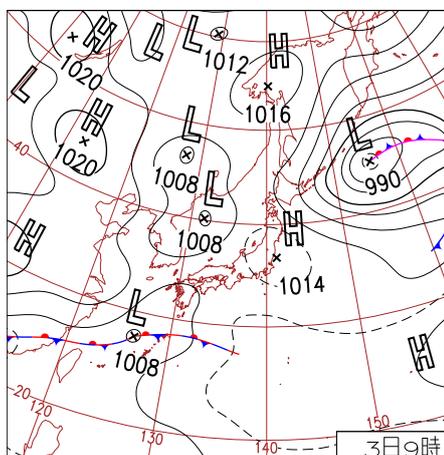
1日(日) 西日本で黄砂

西～東日本は南西風が強くフェーンも加わり夏日の所も。南西諸島や北日本は前線の影響で雨が続く。鹿児島県沖永良部の和泊町で58.5mm/1h。西日本各地で黄砂。



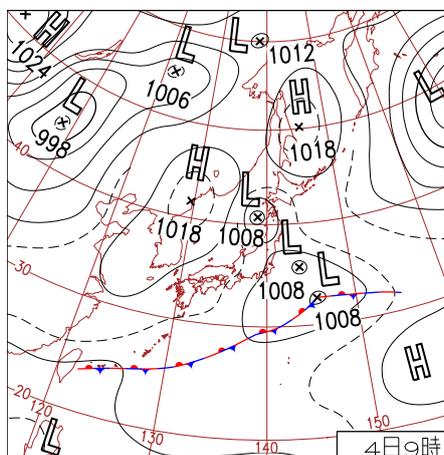
2日(月) 黄砂、東日本にも

発達した低気圧が北海道にあり、北日本では暴風、気温も低くなる。西～東日本は移動性高気圧に次第に覆われ晴れ、黄砂が沖縄～東日本まで広がる。函館市ではサクラ開花。



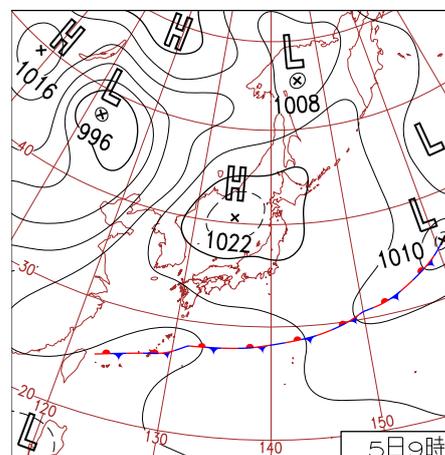
3日(火) 西～東日本の黄砂続く

北日本は、一部を除いて晴れ。その他の地方は概ね曇りで、午後、太平洋側を中心に雨、関東では雷雨。千葉県横芝光で57.5mm/1h。帯広市でエゾヤマザクラ開花。



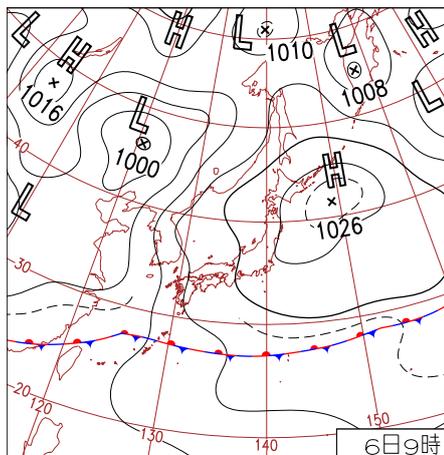
4日(水) 本州付近は行楽日和

九州～東南北部は、高気圧に覆われて乾燥した晴天が広がり、5月下旬並の陽気の所も。東北北部や北海道は雨やみぞれ。沖縄は梅雨空続く。西日本・東海・北陸で黄砂続く。



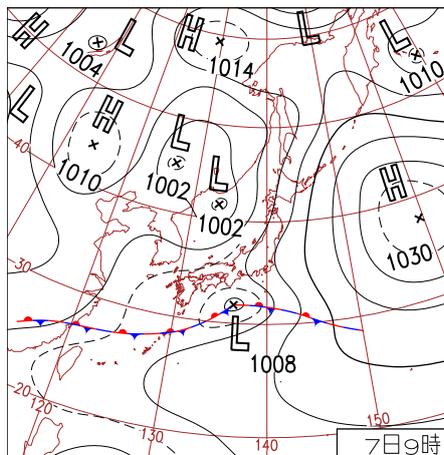
5日(木) 高気圧北に偏る

東・北日本の太平洋側は北東風で曇り、気温4月上・中旬並。西～北日本の日本海側でも晴れたが、気温は上がりず。前線の影響で沖縄～九州南部は雨。黄砂は西日本の太平洋側。



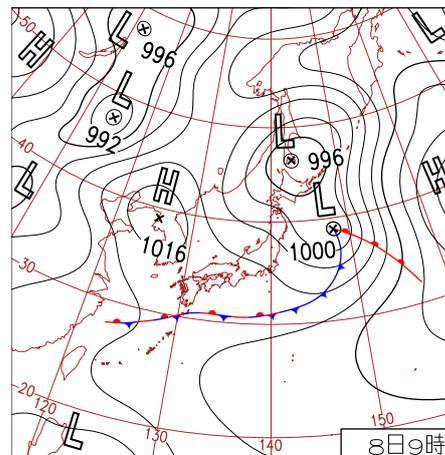
6日(金) 肌寒い「立夏」

梅雨前線が北上し、沖縄、九州、四国で雨。九州や関東～東北の日中の気温は4月並までしか上がりず、やや肌寒い立夏となった。室蘭市でサクラ開花。函館市でサクラ満開。



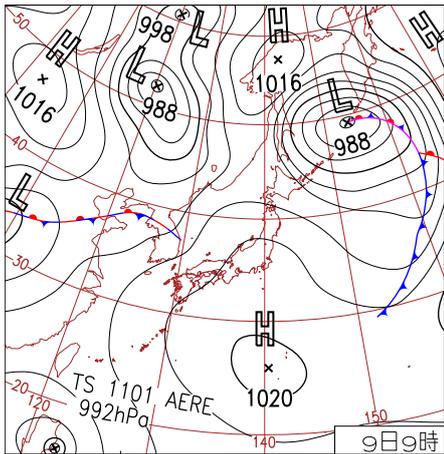
7日(土) 台風第1号発生

低気圧へ吹き込む南風の影響で西～北日本の日本海側では気温が上がり最高気温は25℃を超え、富山28.9℃で7月中旬並。沖縄では熱帯夜となった所も。札幌市でサクラ開花。



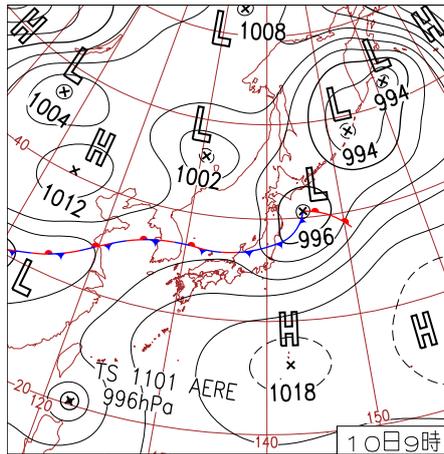
8日(日) 暑い母の日

西～東日本は高気圧に緩やかに覆われ概ね晴れて、気温が上昇し全国25か所で真夏日を観測。静岡で30.6℃。北日本は寒気の影響で雷雨。南西諸島は前線の影響で雨や曇り。



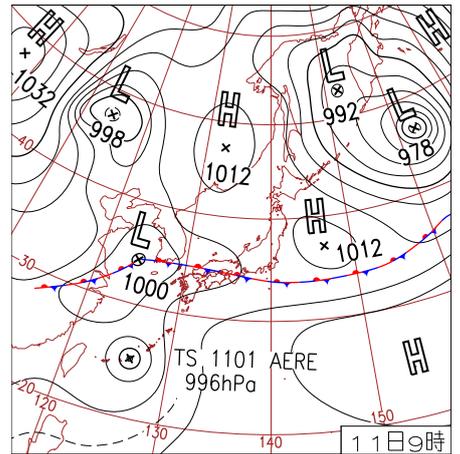
9日(月) 連日の暑さ

高気圧に覆われ日中は晴れた所多く、大分県、山口県、島根県の6か所で5月の最高気温の記録更新。西日本中心に53か所で真夏日となる。サクラが旭川市で開花、帯広市で満開。



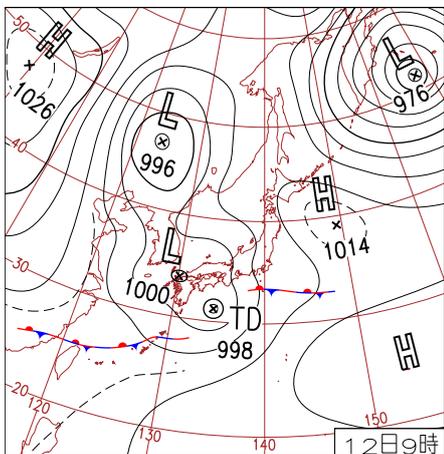
10日(火) 大雨と高温

前線が本州南岸まで南下、台風第1号がバシ―海峡北上。これらの影響で西日本など29か所で5月の日降水量の記録更新、前線南側の太平洋側5か所で5月の最高気温の記録更新。



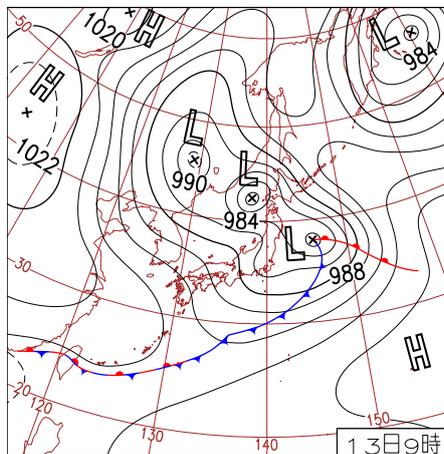
11日(水) 台風第1号沖縄接近

西日本に停滞する前線の影響で西～東日本で大雨となり、島根県では日降水量の記録を更新した所も。台風第1号が沖縄に接近したのは、1951年の統計開始後2回目。



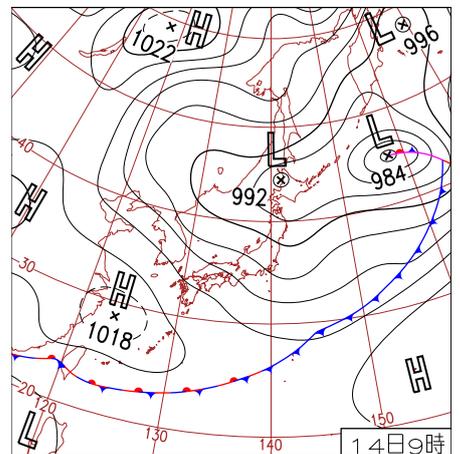
12日(木) 台風、九州の南で消滅

低気圧が発達しながら西日本の日本海沿岸を東進、沖縄～東日本の広い範囲で雨。西日本で山がけ崩れの所も。台風第1号は午前3時に九州の南で熱帯低気圧に。



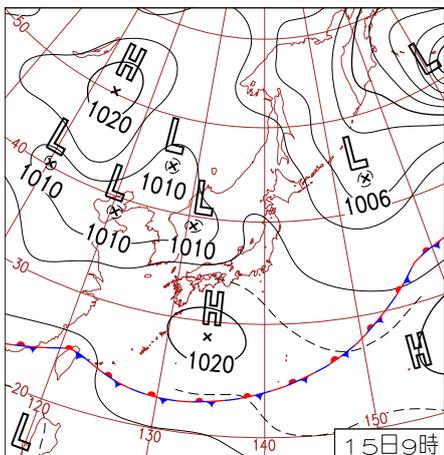
13日(金) 広い範囲で黄砂

北海道と東北北部では発達中の低気圧の影響で風が強く雨や曇り。南西諸島で曇りや雨。その他は太平洋側一部の曇りを除いて概ね晴れ。室蘭市でサクラ満開。沖縄～東北で黄砂。



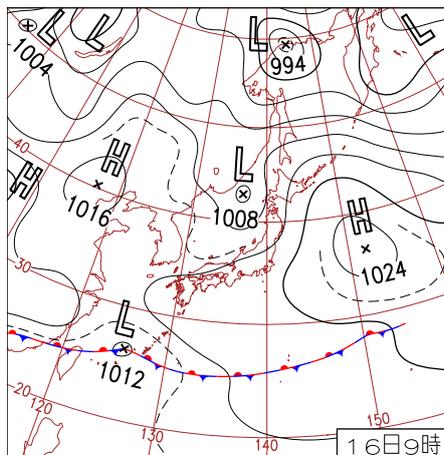
14日(土) 北日本寒気流入

東北北部～北海道は、低気圧の影響で曇りや雨。西日本は安定した晴れとなるが、関東以北は所々で雨や雷雨。北海道宗谷地方は最高気温が3月下旬並の寒さで、日中も1～4℃。



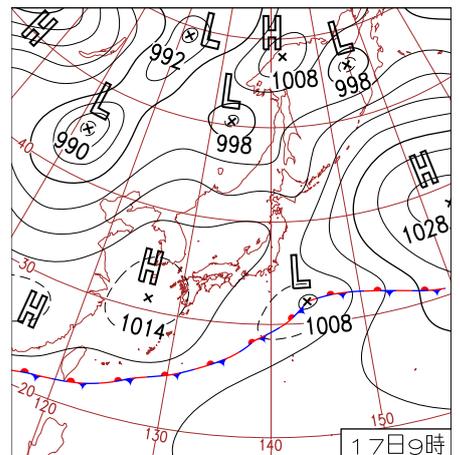
15日(日) 本州は広く晴れ

本州の南の高気圧に覆われよく晴れ、朝の冷え込み強まり北海道などでは氷点下となった所もあるが、本州付近は日中気温上昇。沖縄・奄美や北海道の一部で曇りや雨。



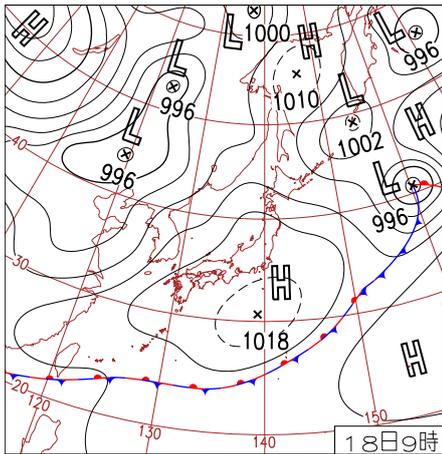
16日(月) 沖縄で大雨

沖縄付近の梅雨前線が活発化し那覇市樋川で62.5mm/1hなど、沖縄本島で非常に激しい雨。北海道西海上の低気圧に向かって南風が吹き、東北各地で夏日。網走市ではサクラ開花。



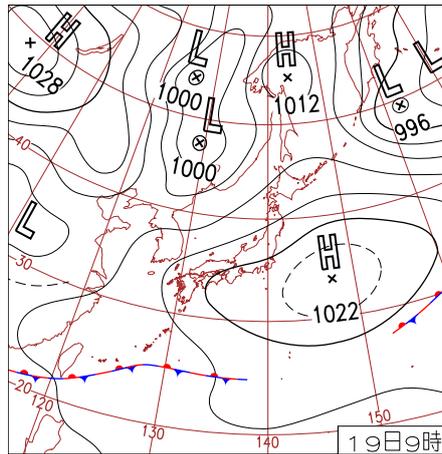
17日(火) 近畿～関東甲信で雷雨

上空に寒気を伴った気圧の谷が本州付近を通過、大気の状態が不安定となり、近畿～関東甲信の所々で雷雨。千葉県船橋で16mm/1hを観測。



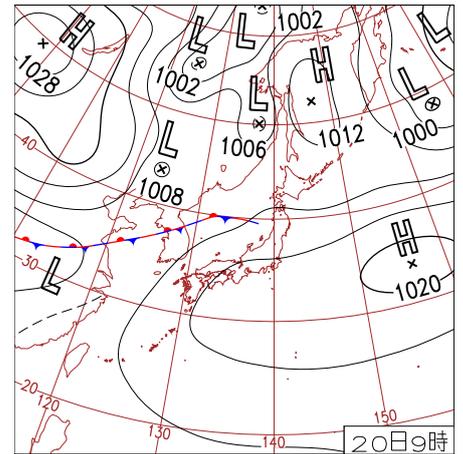
18日(水) 新平年値の運用開始

日本付近は南海上に中心を持つ高気圧に覆われ全国的に晴れ。10年ごとに更新される新平年値が本日から運用される。エゾヤマザクラが釧路市で開花、網走市で満開。



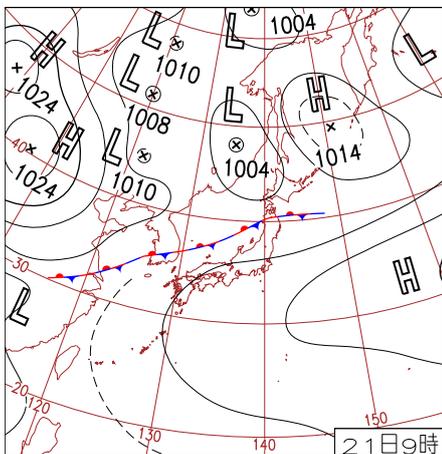
19日(木) 東北で今年初の真夏日

沖縄や北海道の一部で雨が降った他は、全国的に乾燥した晴天が広がる。最高気温は各地で6~7月並。福島では30.3℃。稚内市でエゾヤマザクラが開花し、今年の「桜前線」は終着。



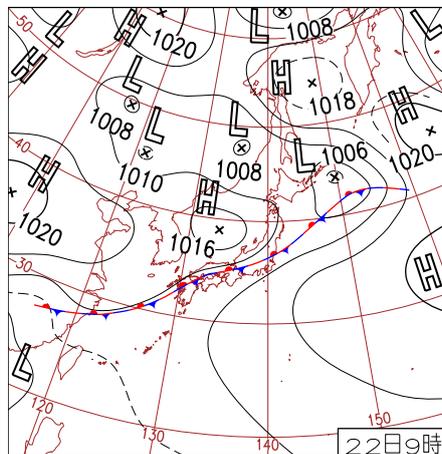
20日(金) 福島で連日の真夏日

日本の東海上にある高気圧に覆われ、九州北部~東北南部では晴れて昨日同様に気温上昇。福島で最高気温30.7℃など各地で真夏日。関東では連日のスモッグ気象情報発表。



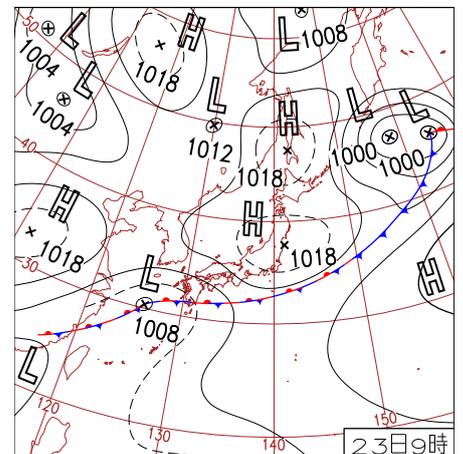
21日(土) 関東以西で真夏日

東日本は晴れたが、西日本は不安定で雨や雷。前線近傍の東北~北海道も雨。日中は気温が上昇し、関東以西で真夏日が広がり、東海~関東や東北太平洋側の最高気温は7月並。



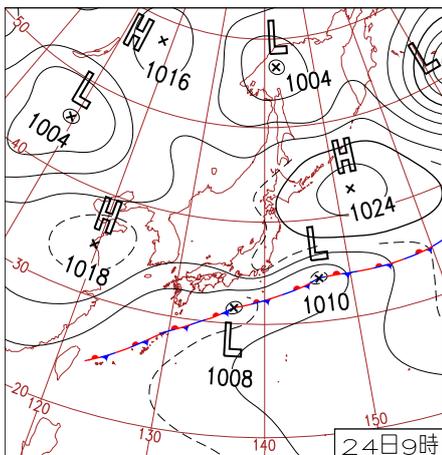
22日(日) 気温急降下

前線が本州を南下、各地でわか雨や雷雨。前線通過により各地で真夏日の気温から春先の気温に急降下。東京では最高気温29.6℃(13時)から16時には15.7℃に13.9℃低下。



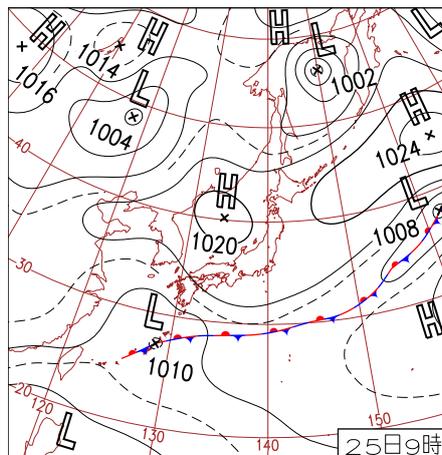
23日(月) 九州南部梅雨入り発表

北海道オホーツク海側で季節外れの雪。最高気温は北日本の一部を除いて全国的に低く3月下旬~4月並の肌寒い一日となる。九州南部は平年より約一週間早く梅雨入りを発表。



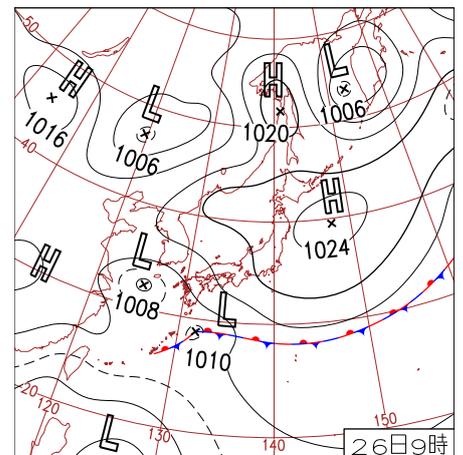
24日(火) 西~東日本は天気回復

九州~関東で広く雨をもたらした雲は東に抜け、日本海側から日射しが戻る。関東も午後は晴れ気温上昇するも、東日本太平洋側の最高気温は4月並。沖縄・奄美は強い雨が続く。



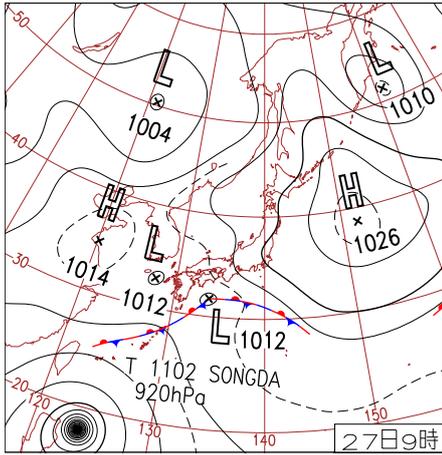
25日(水) 稚内でサクラ満開

梅雨前線の影響で沖縄~九州南部で雨。その他は、上空寒気の影響を受けた北海道も含め日中は概ね晴れ。稚内市でエゾヤマザクラが満開となり、今年の桜の観測通報終了。



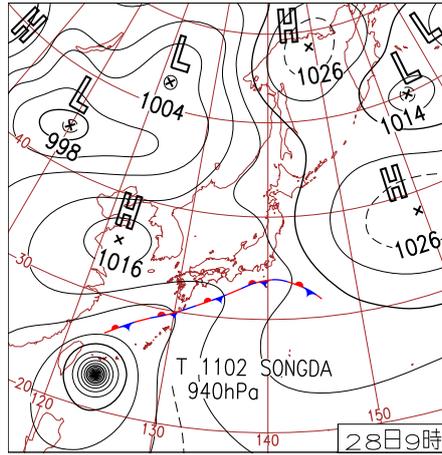
26日(木) 西日本で梅雨入り発表

九州は朝から雨で日中の気温は上がらず4月並。前線上の低気圧が北東へ進むにつれて雨は東へも広がり、夜には九州~関東で雨。四国・中国・近畿で平年より早い梅雨入りを発表。



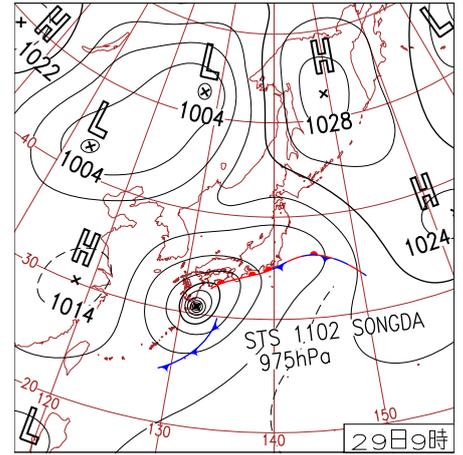
27日(金) 東日本も梅雨入り

梅雨前線上の低気圧が東進し、東日本もほぼ終日雨。東海・関東甲信は記録的な早さで梅雨入り発表(関東甲信は2位、東海は3位タイ)。台風第2号は先島諸島を目指して北上中。



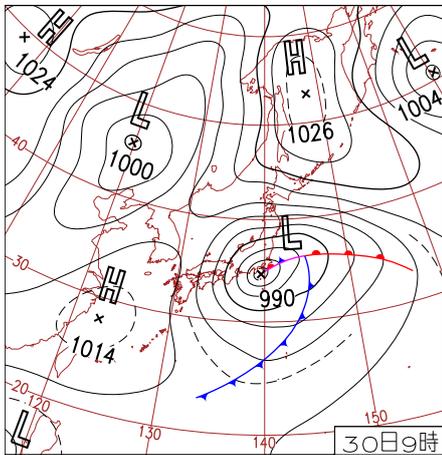
28日(土) 先島諸島が暴風域に

非常に強い台風第2号は宮古島と多良間島の間を北上。沖縄県久米島空港で最大風速41.8m/s、那覇市樋川で最大瞬間風速55.3m/s、鹿児島県十島村中之島で雨67.0mm/1h。



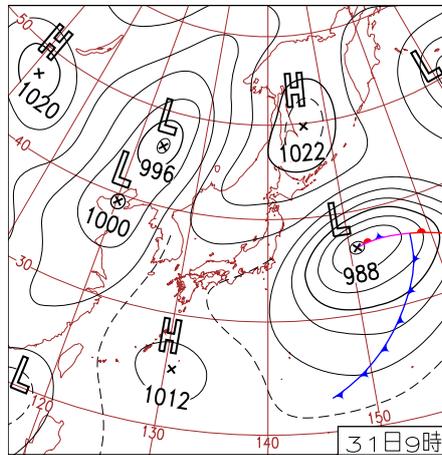
29日(日) 台風接近で大荒れ

台風第2号は奄美大島と屋久島の間を北東進し、四国沖で温帯低気圧に。西日本中心に大雨や暴風。四国各県で日降水量200mmを超える。鹿児島県和泊町で最大瞬間風速43.2m/s。



30日(月) 被災地でも大雨や暴風

台風から変わった低気圧の影響で四国～東北の広い範囲で5月としては記録的な大雨。宮城県石巻で最大風速23.8m/s、徳島県美波町日和佐で最大瞬間風速35.7m/s。



31日(火) 天気回復

各地に記録的な大雨をもたらした低気圧は東海上に進み、天気は回復。上層雲に覆われた東海や関東から天気相談所や気象台に日暈やアークの目撃情報多数。